

この山に登ろう②②

巨樹四本杉に会いに行こう

とうごうざん

東郷山

977.4 m

広島市佐伯区湯来町、安佐南区沼田町



巨木の森

広島登山研究所 代表 松島 宏

東郷山は広島市の最高峰です。山の北面には「林野庁森の巨人たち百選」（巨木百選）に選ばれた四本杉があります。

東郷山へは、湯来町伏郷（^{ふしこう} ^{ふしたに} 伏谷）大森神社から、東の大峠から、湯来町和田から四本杉、の3コースがあります。以前は湯来町和

田から尾根を辿る広島国体縦走コースがありましたが、現在このコースは草が茂っていて歩けません。

伏郷から登り、四本杉を鑑賞して湯ノ山温泉に下山するコースを紹介します。

五日市から県道41号、国道433号に出て、



斜線は磁北線 東西約 500 m 間隔 長さ約 1km に設定

伏郷の大森神社が登山口です。神社前の駐車場にはトイレもあります。大森神社の前の国道を200m進み、右折します。1.5km進んで左に白井滝が見えると、もう200mで登山口です。看板があります（写真1）。ここから谷を500m北に進むと送電線の真下に来ます。登山道は東北東に伸びる送電線の真下を、ほぼ同じラインで進んでいきます。鉄塔3個目で東郷山の主稜線に到達します。もう400m進むと頂上です（写真2）。

大森神社から頂上までの登山道は広く、よく整備されています。2時間で登れます。頂上付近は広島市でありながら、ブナの原生林が存在します。そして北面には原始の森が広がります。林野庁指定の遺伝資源保存林として、手付



写真1: 登山口



写真2: 頂上



写真3: 四本杉への急斜面

かずの自然が残されています。特に凄いのが針葉樹の巨木が林立していることです。初めてこの森に足を踏み入れた人は驚愕の声を上げます。

登頂だけでも楽しいのですが、せっかくですので巨木の森から下山しましょう。

頂上からの登山路は一般道ではなく、踏み跡程度の難路ですが、この四本杉を含む原始の森が素晴らしいので敢えて紹介します。標識もしっかりありますので迷うことはありません。頂上から和田までは3時間位かかりますので、正味5時間の中級コースとなります。山を歩き慣れた方対象です。

頂上から四本杉を経て和田の採石場へ至るコースは、林道に出るまで悪路です。夏場はイバラを含んだ草が茂っていますので、春、秋がベストシーズンです。頂上から標高差200m下の四本杉を往復し、伏郷に下山される方も多いです。

さあ四本杉に向かいましょう。頂上から北東に伸びる尾根を下りていきます。尾根はブ

ナ林です。小ピークを越えると頂上から250mで四本杉の標識があり、尾根から北面の急な斜面を下りていきます(写真3)。周囲はブナやモミやツガやスギなどの針葉樹の巨樹が林立し、別世界にきたようです(写真4)。なぜこんな所に巨樹の森があるのか不思議な感じです。林野庁の遺伝資源保存林だそうです。

斜面をトラバースしながら、頂上から40分で四本杉が待っています(写真5)。標高760m地点、まさに王者の風格で、近づくにしたがってその巨大さに驚かされます。幹周990cm、樹高30m、樹齢推定190年です。周囲もスギやモミの巨樹だらけで本当に癒されます。標高500mの谷に下りると少し登り返し、539mの標高点の峠をトラバースしていくと白砂林道に出ます(写真6)。白砂林道を3km、1時間半で和田の採石場です。道路は公道ですので、自家用車で採石場の一番奥まで入れます。湯ノ山温泉か湯来温泉で汗を流して帰りましょう。



写真4: モミの巨樹



写真5: 四本杉

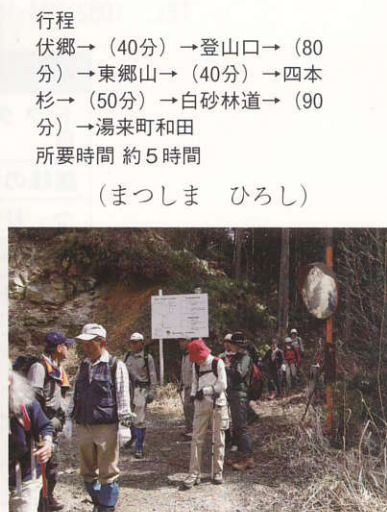


写真6: 白砂林道

行程
伏郷→(40分)→登山口→(80分)→東郷山→(40分)→四本杉→(50分)→白砂林道→(90分)→湯来町和田
所要時間 約5時間

(まつしま ひろし)